



PwC Japan有限責任監査法人

【在宅・リモートワーク可】 デジタル・ビジネスリスクスペシャリスト _PwCBA【CTSR】

【在宅/リモートワーク可】 デジタル・ビジネスリスクスペシャリスト_PwCBA【CTSR】：

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

Specific Information (External):

PwC Japanグループでは、ライフスタイルにあわせた職員の柔軟で多様な働き方を支援しており、新しい働き方の実現に向けた環境・制度・ITインフラ整備を進めています。

その一環としてこの度はリモートワーク（※ハイブリッドワーク制度※）を前提とした求人募集を開始させて頂きました。

※ハイブリッドワーク制度※ 定時出社が可能な地域であればリモートワークにて勤務可能となります。正し出社指示が出た場合、クライアントや所属オフィスへの出社が可能な地域を対象とします。出社時には上限5000円/日通勤交通費として支給されます。（対象外：新幹線/特急/指定席/グリーン券/飛行機/高速バス/タクシー）

求人詳細については以下をご参照ください。

<業務内容>

(1) 評価計画、手続きの立案 システム概要・業務プロセスを調査した上での、評価計画や内部統制を検証する手続きを立案します。

(2) 評価の実施

(3) 調書の作成

評価結果を監査調書として作成します。問題点については、改善のための推奨事項を検討します。

これらの業務においては、これまで得た以下の知識、経験を活かすことができます。

☒ 開発経験を通じて得られたビジネスプロセスの理解

☒ 設計書や仕様書、マニュアル等の作成を通じて得られた文書作成力 ☒ プログラムのテストシナリオ作成やテスト実行、結果記録で求められる作業の緻密さ、正確性

SEとして関わってきたテクノロジーだけでなく、開発したシステムが実現する業務や、開発工程に関わった作業の進め方、品質管理の考え方は、システム監査やセキュリティ監査だけでなく、会計監査における様々な業務において通用するものです。

PwCのクライアントとしてグローバル展開する大手日系企業をはじめ、世界的に有名な外資系企業の案件に携わることが可能です。また、さまざまな企業・業界における業務に関わることで、システムやテクノロジー、ビジネスに対する視野を広げることができます。

※本ポジションはPwCビジネスアシュアランス合同会社での採用となります。:

Work Location(External) 東京; 名古屋; 大阪; 京都

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

Core Requirements(External):

下記の領域での3年程度以上の実務経験がある方

- システムベンダーでのシステム開発、設計、PG等の実務経験
- 事業会社での同様の経験

Treatment:

セクションを非表示 - RemarksRemarks

TEL:080-3594-4295

Mail:tomoyo.kusaka@pwc.cpm

【ターゲット】

- アプリケーションエンジニア
 - インフラエンジニア
 - 社内情報システム（社内SE）
 - ITコンサルタント
-

1次請け企業の他、2次請け、3次請け企業の経験のみでも可。経験が1、2年の第二新卒はNG. 想定される年齢的には、20代後半～38歳くらいまで 転職回数の目安（20代後半は2回まで、30代後半は3回まで。）

【ペルソナ】

仕事に対して責任感もあり、真面目でもあるが、一方で上昇志向が強くはなく、一定のスキルが身に付く業務を長く安定的にやっていきたいといった人を想定。

例)

①35歳女性、大学を卒業後、Sierにて様々な開発案件に5～10年従事。結婚・出産を機に退職をしたが、子育てもある程度楽になったので、再び就職をしたい。しかし依然のような恒常的な終電前までの勤務といった職場環境は避けた。②38歳男性、専門学校卒業後、中小Sierにてサーバーエンジニア（又はSE）として長年勤務。2次請け・3次請けのプロジェクトがメインのため残業も多く、深夜や土日の呼び出しもある。こういった職場環境を改善し、自分のペースで仕事ができる環境に移りたい。

【選考プロセス】

1次 マネージャー、シニアマネージャー、ディレクター(1h)

2次 パートナー(1h)+人事面接(1h)

※書類選考後Web試験あり

【部門・ポジションの魅力】

今までのIT/システムに関わる経験を活かしつつ、PwCの保有するグローバルスタンダードのオーディット（監査）メソトロジーを使って、システム運営全般に係るシステム監査等の業務を行うことで、その専門性を培うことのできるプロフェッショナル職です。

経験豊富なシステム監査の専門家とともに様々なプロジェクトを実施していくことでシステム監査の知識を増やしていくことが可能です。最初は現場のリーダーからの指示を受け、作業を進めていきますが、経験を積んでいくことで作業現場をリードし、メンバーの管理を行っていきます。

クライアントであるグローバル展開する日本企業をはじめ、世界的に有名なグローバル企業など、多くの企業のシステムの開発・運営管理状況を評価する仕事であることから、エンジニアとは異なる視点・スピードで多くの企業や様々なシステム環境にふれることができ、実務的な知見を広げることが可能です。

システム開発や運用を直接行うわけではないため、バグやシステム障害による緊急対応等のあるITコンサルやエンジニアとは異なり、ワークライフバランスを取れるサイクルで働くことができる点も特徴の一つです。

【求める人材要件】

- プロフェッショナルファームに相応しい、責任感を含めた誠実性が第一条件 - クライアントサービスに必要な基礎的なコミュニケーションスキル

- クイックレスポンス

- 仕事を最後まできっちりやるタイプ

- システムの構築や運用等の知識、経験 (ITスキルがなくても、別途、内部監査や内部統制対応等、別のスキルがあればよい)

